



文京学院は、平成26年10月23日に創立90周年を迎えました。

〈本郷キャンパス〉
学校法人文京学院
文京学院大学経営学部・外国語学部・
保健医療技術学部／大学院／文京学院
大学生涯学習センター
〒113-8668 東京都文京区向丘1-19-1
☎大 03-3814-1661 生涯 03-5684-4816
文京学院大学文京幼稚園
〒113-0023 東京都文京区向丘2-4-1
☎幼 03-3813-3771

〈ふじみ野キャンパス〉
文京学院大学人間学部・保健医療技術学部
／大学院／文京学院大学ふじみ野幼稚園
〒356-8533 埼玉県ふじみ野市亀保久1196
☎大 049-261-6488 幼 049-262-3806
〈駒込キャンパス〉
文京学院大学女子高等学校／文京学院
大学女子中学校
〒113-8667 文京区本駒込6-18-3
☎03-3946-5301



創立者の島田依史子先生(左)と2代目学園長の島田和幸先生(右)。この写真は1979年、依史子先生が喜寿を迎えた時のもの

関東大震災の惨状を見て、女性が自立して生きていくことの大切さを痛感した依史子先生は、女子教育に一生を捧げる決意をされました。文京学院の礎は、大正13年4月にこの本郷の地(当時の駒込分町)に開設された私塾「島田裁縫伝習所」です。その後、時代のニーズに対応しながら「誠実」「勤勉」「仁愛」の精神を校訓に、有能な卒業生を社会に送り出していました。

依史子先生ご自身が、當時難関であった教員免許を検定で取得されていました。当時の思いを「一生に一度は死ぬほどの努力で学ぶことが大切」と話されていました。勿論、人格向上や教養が大切ですが、社会で自立

が依史子先生にとって最も大切な努力でした。文京学院は、女子教育に一生を捧げる決意をされました。文京学院の礎は、大正13年4月にこの本郷の地(当時の駒込分町)に開設された私塾「島田裁縫伝習所」です。その後、時代のニーズに対応しながら「誠実」「勤勉」「仁愛」の精神を校訓に、有能な卒業生を社会に送り出していました。

依史子先生は、女子教育に一生を捧げる決意をされました。文京学院の礎は、大正13年4月にこの本郷の地(当時の駒込分町)に開設された私塾「島田裁縫伝習所」です。その後、時代のニーズに対応しながら「誠実」「勤勉」「仁愛」の精神を校訓に、有能な卒業生を社会に送り出していました。

依史子先生は、女子教育に一生を捧げる決意をされました。文京学院の礎は、大正13年4月にこの本郷の地(当時の駒込分町)に開設された私塾「島田裁縫伝習所」です。その後、時代のニーズに対応しながら「誠実」「勤勉」「仁愛」の精神を校訓に、有能な卒業生を社会に送り出していました。

文京学院は、本日10月23日に創立90周年を迎えました。この90年間、文京学院の卒園・卒業生、教職員ほか関係者一同、創立者・島田依史子先生の建学の精神を脈々と受け継ぎ、誇りをもって勇往邁進してきました。

今後さらに100周年に向けて前進するために、依史子先生や2代目学園長の和幸先生が遺された思いを、現在の文京学院がどのように継承し、未来に繋げていくかの構想を、島田輝子学園長に伺いました。

大正13年から続く建学の精神

帰国後、旅行中の見聞をまとめた『朝のひかり』を

国際化と科学教育を推進

は東南アジアの国々やネバールへ出向き、調査・研究

た。人間学部もまた、高い専門性を有する科学分野の一つとして期待されています。「チーム医療」の重要性が叫ばれる今、本学の学生たちに大きな注目が集まっています。

依史子先生は「食の大切さ」についても考え、昭和45年には高校に「食物科」が設置されました。現在、都内女子校で初めて、文部科学省からSSH(スーパーサイエンスハイスクール)を指定されています。高大連携で研究が進められ、生徒は国内外の専門家の指導を受けながら理系女子として個々の研究を深めています。さらに、国際交流を重ねて昭和63年、高校を重ねて昭和63年、高校に転入しました。常に教育環境の大変さを考え、大変な苦労を経験する一方で、和幸先生が依史子先生を支えていました。

依史子先生は、年齢に関わらず「学びたい」と望む人の入学を許可しました。

依史子先生は、年齢に関わらず「学びたい」と望む

駒込キャンパス KOMAGOME CAMPUS



1985(昭和60年)
冬服・夏服が入り交じる中高の下校風景(昭和60年6月)。この年、高校普通科に英語コースが新設された



1954(昭和29年)
第24代総理大臣・加藤高明氏の邸宅として使われていた土地と建物を取得し、上富士前校舎を建設。邸宅は本館として使用



1986(昭和61年)
地上3階地下2階の中学校専用新校舎が完成。地下には吹き抜けの大体育馆も設けられた



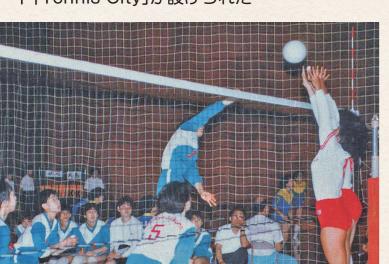
1957(昭和32年)
昭和31年より中学1・2年、高校普通科1年の教育を本郷から駒込に移転させる。この写真は昭和32年に2号館が完成した頃の全景



1989(平成元年)
高校校舎東隣の旧マレーシア大使公邸を改造し文京学園Annex(別館)として完成。3面のテニスコート「Tennis City」が設けられた



1964(昭和39年)
3号館が完成して一段と活気みなぎる中高の校舎。応募者の急増を受けて、この年の中高の在籍者は3,577名となる



1990(平成2年)
中学バーボール部が第20回全国中学バーボール選手権大会において優勝。全国にその名を知らしめた



1968(昭和43年)
高校近接に用地を取得し、「文京ホームアカデミー」を開校。電気の取り扱いや日曜大工などユニークな科目も置かれた



2003(平成15年)
高校の旧1・2・3号館が解体され、そこに地上3階地下1階の高校新校舎が完成



1970(昭和45年)
高校に食物科が誕生し、卒業と同時に無試験で調理師資格取得が可能となった。写真は一度に200人分の食事を作る食物科の集団給食の風景



2014(平成26年)
現在の駒込キャンパス風景。時代の要請に応えて、2015年にはサイエンス、グローバル、スポーツをキーワードに3つのコースが誕生予定

ふじみ野キャンパス FUJIMINO CAMPUS



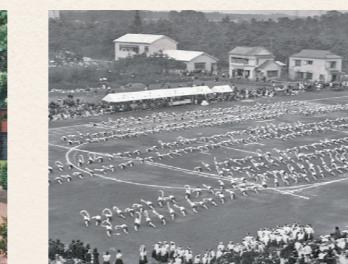
1991(平成3年)
「文京女子大学経営学部経営学科」開学。日本初の女子大経営学部経営学科として注目される。地上3階建て校舎が完成



1963(昭和38年)
将来の文京学院発展のため校地を求め、上福岡(現ふじみ野市)で校地を探している依史子先生と和幸先生。この地に約5万m²の敷地を取得する



1996(平成8年)
平成8年夏までふじみ野キャンパスのシンボルとして短大校前に設置されていた噴水



1965(昭和40年)
グラウンドが完成。本校校地で初の中高合同の体育祭が挙行された



1997(平成9年)
4階建ての人間学部新校舎と3階建ての大学院棟が落成した頃のふじみ野キャンパス全景



1974(昭和49年)
昭和42年に開校した「文京短大付属高等保育学校」と昭和44年に開校した「文京保母専門学校」の新校舎完成



2008(平成20年)
地上4階地下1階の中央館が完成。タワーのカラフルなデザインは、学生が入学時に抱いた夢を大きく育てたいと希求したもの



1982(昭和57年)
短大経営学科・保育科が開学。スクールバス一台も運行を始める



2014(平成26年)
地域との連携が活発で開放的なキャンパスでは、人間学部と保健医療技術学部の学生が学んでいる



2014(平成26年)
園舎の屋根のベルタワーは、第一幼稚園創立20周年記念時(昭和62年)に建設されたもの



1966(昭和41年)
この地域に幼稚園がないことから、行政に請われる形で「文京短大付属第一幼稚園」が開園。緑豊かな自然に囲まれた広大な校地に園舎が造られた

本郷キャンパス HONGO CAMPUS



1991(平成3年)
8階建ての新教室棟(現D館)と学生ラウンジが完成。当時のキャラクター「未来(みくる)」にちなんで「ミクルラウンジ」と命名(現B's Dining)



1959(昭和34年)
保健医療技術学部の前身となる「文京女学院医学技術者養成選科」が開設。学生募集の看板も自立



1924(大正13年)
関東大震災の翌年にたどりついた年に、島田依史子先生が自宅敷地を改築し、私塾「島田裁縫伝習所」を開く。生徒数15名からスタート



1996(平成8年)
島田依史子記念館の講堂棟・図書館棟が落成。こけら落しには仁愛ホール(講堂)で坂東玉三郎丈舞踊公演が催された



1964(昭和39年)
学園発祥の地に地上8階地下1階の校舎が落成して、「文京女子短期大学英語英文科」が開学



1925(大正14年)
当時の授業内容は、裁縫・手芸のほか、国語・英語・修身・算術(数学)・習字など。写真は華道の授業風景



2004(平成16年)
経営学部の全面移転及び男女共学化に伴い、B館を3階建てから8階建てにリニューアル。全てがIT化された環境の校舎



1964(昭和39年)
当時の短大校内には、シェフのいる洒落た雰囲気の学生食堂もあった



1934(昭和9年)
島田裁縫伝習所から本郷女学院、本郷家政女学校を経て、昭和7年に「十佳女子高等職業学校」が開校。写真は昭和9年に完成した木造2階建ての新校舎



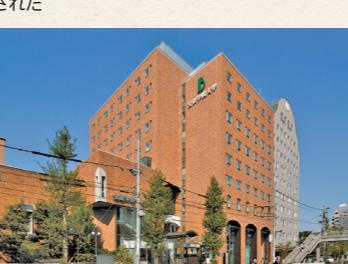
2012(平成24年)
東キャンパスに地上3階建ての東本館が完成。幼稚園の遊戯室や大学の実験室等が新たに整備された



1972(昭和47年)
従来の医学技術科校舎の南側に4階建ての新校舎が落成し、3年制臨床検査技師養成コースが設置された



1948(昭和23年)
東京大空襲から焼け残り、戦後再建を歩み始めた頃の追分校舎。この年、「文京学園女子高等学校」開校



2014(平成26年)
創立90周年記念整備事業としてS館が地上11階地下1階にリニューアル。看護学科の実習室等も整備された



1974(昭和49年)
学生ラウンジのある短大校新館が落成。新館の前庭で楽しく談笑していく大生たち



1953(昭和28年)
学園最初の鉄筋校舎(追分東校舎)が完成。その後増築・改築され医学技術専門学校の校舎となる

ふじみ野幼稚園



2014(平成26年)
現在の園舎は1985(昭和60年)に落成したものの、土の庭園、広く明るい園舎、ホール、アスレチックなど教育環境が整備されている

文京幼稚園



2014(平成26年)
現在の園舎は1985(昭和60年)に落成したものの、土の庭園、広く明るい園舎、ホール、アスレチックなど教育環境が整備されている

金門幼稚園



1934(昭和9年)
高校校舎の一部を使用して、文京幼稚園の前身となる「付属金門幼稚園」が開園

写真で見る文京学院創立90年の歩み

みんな
見て
る

文京学院公式イメージキャラクター「tomoちゃん」

